

障害者の学びの場づくりフォーラム in 東海・北陸

【趣旨】2014年(平成26年)の障害者権利条約の批准等を踏まえ、誰もが障害の有無にかかわらず共に学び、生きる共生社会の実現、地域における障害者の生涯を通じた学びの場の整備を目指し、東海・北陸地域における関係者が交流・対話・学習するフォーラムです。

【目標】①障害理解の促進、②実践者同士の学び合い、③文化・スポーツ・学びの場の充実

【開催日】2019年12月1日（日）10:00～17:00

【会場】愛知みずほ短期大学(名古屋市瑞穂区春鼓町2-13)

※名鉄「神宮前駅」から徒歩10分

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



※プログラム全体の詳細は裏面参照

記念講演 河合 純一 氏

演題「パラリンピックと共生社会」

【河合氏プロフィール】

一般社団法人日本パラリンピアンズ協会会長
／全盲の元競泳選手

6大会連続出場を果たしたパラリンピアン
メダル獲得数は日本人最多の21個

(金5個 銀9個 銅7個)

文部科学省スペシャルサポート大使として
共生社会実現に向けた啓発活動に取り組む

【主催】 NPO法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会
文部科学省

【協力】 全国障がい者生涯学習支援研究会

愛知特別支援教育研究会 愛知みずほ短期大学

【後援】※申請中含む

静岡県	静岡県教育委員会	静岡県社会福祉協議会
岐阜県	岐阜県教育委員会	岐阜県社会福祉協議会
三重県	三重県教育委員会	三重県社会福祉協議会
愛知県	愛知県教育委員会	愛知県社会福祉協議会
富山県	富山県教育委員会	富山県社会福祉協議会
石川県	石川県教育委員会	石川県社会福祉協議会
福井県	福井県教育委員会	福井県社会福祉協議会
静岡市	静岡市教育委員会	静岡市社会福祉協議会
浜松市	浜松市教育委員会	浜松市社会福祉協議会
名古屋市	名古屋市教育委員会	名古屋市社会福祉協議会

【参加費】 無料 【定員】 200名(先着順・定員に達し次第締め切ります)

【申込方法】 別紙「参加申込様式」にて(→お手元がない場合は「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」特設WEBサイト[<https://www.kyoseishakai-conference.com/>] からダウンロードください)

11月11日(月)までに右記へお申し込みください。

【事務局・問い合わせ先】

NPO法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会

電話:052-355-6752 FAX:052-355-6753

メール:daigaku@miharashidai.com

2019年12月1日(日)

プログラム

障害者の学びの場づくりフォーラム in 東海・北陸

- 9:30～ 開 場
- 10:00～10:15 挨拶 実行委員長 山本 理絵（愛知県立大学教授・教育福祉学部長）
愛知みずほ短期大学学長 大塚知津子（学校法人瀬木学園理事長）
- 10:15～10:30 行政説明 「障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について」 小林 美保（文部科学省・障害者学習支援推進室長）
- 10:30～11:20 記念講演 「パラリンピックと共生社会」 河合 純一（パラリンピアン・文部科学省スペシャルサポート大使）
- 11:20～11:50 文化公演 「みんなで歌おう」 マリアボーイズ&ガールズ（特別支援学校聖母の家学園在校生・OBOG）
- 11:50～12:50 <昼食・休憩>
- 12:50～15:50 分科会（事例報告とグループワーク）＊分科会毎に会場が分かれます
- A. 共に楽しく学び合う障害者青年学級---<共同研究者>小林 繁（明治大学教授）・松田 泰幸（町田市職員）
- 事例報告① 和歌山・那賀青年学級 29年間の取り組み（小畑 耕作）
- 事例報告② 名古屋市教育委員会・委託青年学級（河合 賢治）
- 事例報告③ 国分寺市青年学級（春口 明朗）
- B. 学校から社会への移行期の学び---<共同研究者>辻 浩（名古屋大学教授）・澤谷 常清（三愛学舎元校長）
- 事例報告① 三重・私立特別支援学校聖母の家学園（辻 正）
- 事例報告② 奈良市・一般社団法人みやこいち福祉会（阪東 俊忠）
- 事例報告③ 岸和田市・社会福祉法人いずみの福祉会（清時 忠吉）
- C. 当事者・保護者も共に育ち合う---<共同研究者>湯浅 恭正（中部大学教授）・池谷 尚剛（岐阜大学教授）
- 事例報告① 福岡市手をつなぐ育成会保護者会（下山 いわ子）
- 事例報告② 社会福祉法人名古屋ライトハウス（仁藤 玄）
- 事例報告③ あいちLD親の会かたつむり（牛丸 基樹）
- D. 行政と民間の絆で---<共同研究者>津田 英二（神戸大学教授）・高橋 正教（元至学館大学教授）
- 事例報告① 秋田県教育委員会（中山 恭幸）
- 事例報告② 広島市・NPO 法人エス・アイ・エヌ（草羽 俊之）
- 事例報告③ 東京・喫茶コーナーの取り組み（兼松 忠雄）
- E. インクルーシブな大学づくり---<共同研究者>平井 威（明星大学客員教授）・杉山 章（東海学院大学准教授）
- 事例報告① 国立大学法人島根大学（京 俊輔）
- 事例報告② 国立大学法人静岡大学（山元 薫）
- 事例報告③ NPO 法人見晴台学園大学校（大竹 みちよ）
- 15:50～16:10 <休憩>
- 16:10～17:00 まとめ <共同研究者>櫻井 康宏（福井大学名誉教授）